



Banco MUFG Brasil S.A.

Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

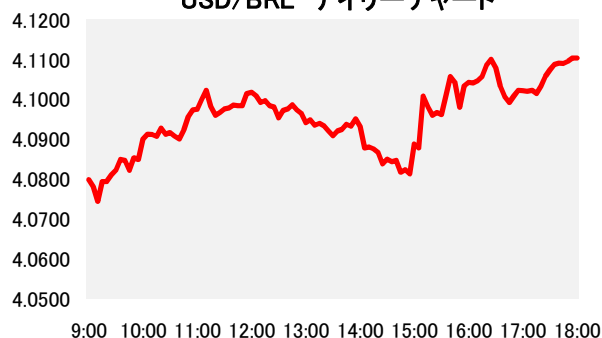
			9月12日	9月13日	9月16日	9月17日	9月18日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	4.0640	4.0870	4.0810	4.0770	4.1110	+0.0340
	BRL/JPY	Spot	26.620	26.450	26.51	26.52	26.38	-0.14
	EUR/USD	Spot	1.1068	1.1074	1.0999	1.1072	1.1029	-0.0043
	USD/JPY	Spot	108.11	108.10	108.16	108.13	108.43	+0.30
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	5.165	5.172	5.109	5.092	5.072	-0.020
	Future	1Year(p.a.)	5.225	5.212	5.138	5.103	5.116	+0.013
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.793	2.842	2.900	2.934	2.882	-0.052
	USD	1Year(p.a.)	2.570	2.648	2.655	2.668	2.661	-0.008
株式	Bovespa指数		104,370.90	103,501.20	103,680.40	104,616.90	104,531.90	-85.00
CDS	CDS Brazil 5y		120.40	120.15	121.10	119.97	119.97	+0.00
商品	CRB指数		174.457	174.792	183.165	178.794	177.633	-1.16

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FIPE CPI-週次	0.25%	0.13%	0.29%
IGP-Mインフレ第2回プレビュー	-0.38%	-0.28%	-0.68%
SELICレート	5.50%	5.50%	6.00%
(米)住宅着工件数	1250k	1364k	1215k
(米)FOMC政策金利(上限)	2.00%	2.00%	2.25%
(米)FOMC政策金利(下限)	1.75%	1.75%	2.00%
(米)超過準備預金金利	1.85%	1.80%	2.10%

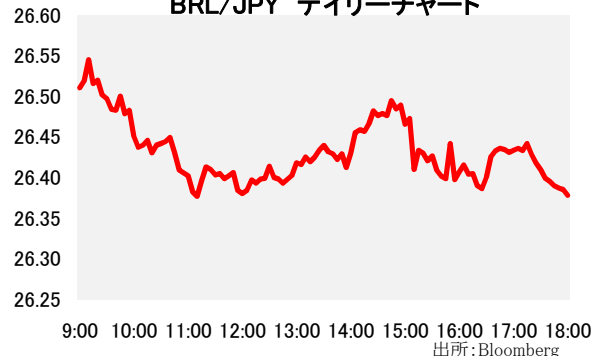
USD/BRL デイリーチャート



3. 要人コメント

(特になし)	
--------	--

BRL/JPY デイリーチャート



4. トピックス

- 本日のレアルは反落。レアルは4.0770で寄り付いた直後、日中高値4.0730をマーク。午後に閉幕したFOMC会合では▲25bpsの追加利下げが決定されたものの、ドットチャート(各委員の政策金利見通し)中央値は年内利下げなしを示唆。市場の年内利下げ期待が剥落したことを受け、ドルが主要通貨に対して買われるなかでレアルは下落し、日中安値4.1110で引けた。この日ブラジル中銀も▲50bpsの利下げを決定したものの、マーケットクローズ後の発表であったため、本日の為替相場への影響はなかった。
- 米FOMCは市場予想通り▲25bpsの利下げを決定。また、このFF金利上昇を受け超過準備預金金利(IOER)も▲30bps引き下げた。利下げの根拠として、グローバル経済の停滞、通商政策の不確実性、インフレ圧力の低下を指摘。議長会見では今次利下げがリスクに対する保険であると再び言明された一方、米経済の停滞に対する懸念が一段と高まった際にはより大幅な利下げを断行するとのコメントも聞かれた。ドットチャート中央値では年内利下げなしが示唆されたものの、メンバー17名のうち7名が年内25bpsの追加利下げを予想しており、引続き構成比には注視したい。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は、著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。